

半月山 (1751.3m)

【山行日】2014年9月6日

【集 合】小山市役所他

【費 用】マイカー

【メンバー】CL:高崎、稲見、諏訪、仙石、高木、山田

【コースタイム】

小山市役所駐車場 5:00＝しもつけ道の駅 5:30＝

セブンイレブン＝日光宇都宮道路＝

華嚴の滝駐車場 6:40/7:05・茶ノ木平 8:35/8:45・

車道横断 9:25・狸山 9:50・第一駐車場 10:05/10:15・

半月山 11:15・半月山展望台 11:25/12:10(昼食)・半月峠 12:35・狸窪 13:40・

イタリア大使館別荘 14:00・立木観音 14:25・華嚴の滝駐車場 15:00/15:20＝小山市役所駐車場 17:00



半月山は一連の「日帰りの山シリーズ」のひとつとして企画した。

このコースは日光レクサイドホテルの脇から茶ノ木平までの300mの登りと半月山から湖畔への下りを除けば、登り下りも少なく、道も良く歩きやすい。普通に歩けばずっと歩いてしまう山なので、参加したメンバーを見て、普段トップを歩くことの少ない4人に交互に先頭に立って歩いてもらうことを密かに計画した。先頭を歩くと、道の方向や状態をよく見る、登山道の傾斜に敏感になる、歩く速さを自分でコントロールする、グループ全体に気を配る等々、安全で楽しい登山をする上で必要なことを自然に身につけることができる、と考えた。

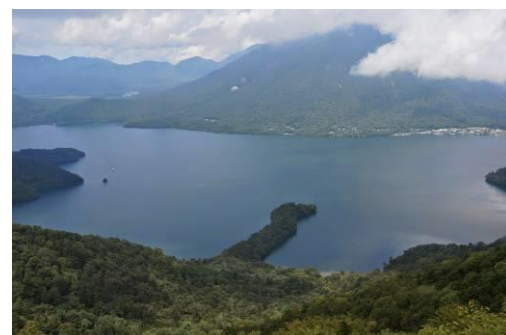


歩き始めにどのようなものを持って登山するのかを、仙石会長がザックの中身を全部空けてメンバーに見せてくれた。雨具やヘッドランプなどの必須のもの、緊急時に備えるもの、個人の好みのものなど、分かりやすく説明がされた。そして本日の講習を兼ねた登山が開始された。



茶ノ木平のロープウェイ駅跡に着くとすぐ近くには男体山が大きく、遠くには県境の白根山の山並みははっきり見えていた。第一駐車場は眼下に中禅寺湖、そしてその向こうには男体山がどっしりとした姿を見せる絶好の展望の地である。ここも我々の期待を裏切らなかった。大勢の観光客に混じり景色を楽しんだ。そして、木々に囲まれている半月山山頂を過ぎ、コース

中最高の展望が得られる半月山展望台に到着した。紅葉の時期には必ず写真で紹介される、八丁出島も今日は湖の色となじんでいた。戦場ヶ原のさきに白い糸を引いたような湯滝を探すなど、ひとしきり展望を楽しんだあとゆっくりと昼食をとった。半月峠までのやや急な笹の中の道を過ぎるとあとは淡々として下り、湖畔に出た。舗装道路を歩き、予定の時刻に駐車場に着いた。



本日のヒヤリハットは、朝、駐車場のトイレのシャッターが降りていて使えなかったこと。バス停のトイレも始発前で開いていなかった。

4名にトップを歩いてもらい、普段先頭に立つ人の後を付いて歩く人に共通するものが見えてきた。

まず、先頭を歩くことで緊張すること。次に、歩くスピードが速くなること。傾斜が緩い場所でトップに歩くのが速いといっていた人が、続く急な坂で先頭になったらびっくりする速さで登りだしたこともあった。歩く速さを自分で調節するのになれていない。最後が、歩きながら道と周囲を見ていないこと。落ち葉で道が分かりにくい所や正規の登山道とショートカットの分岐点などで、判断を間違えてしまうことがあった。また、道標や案内地図もなかなか眼に入らないようであった。山の事故は自己責任という前提として、基礎的な技術の習得が課題と思った。

【おまけ】 トップ交代の時に「その人ではこの先の道は無理」という意見をもらった。エ！その人と一緒に今日の何十倍もの技術、体力、経験を求められる山に行くのではなかったかな？と思った。仲間を山に誘うときはその人の力量も考えましょうネ。
(高崎)